

# ちくご市議会だより

CHIKUGO SHIGIKAI DAYORI

## 3月定例会

P 2 出産育児一時金50万円支給へ

P 4 令和5年度予算を可決

P 6 新設小学校名は「筑後南小学校」

P 8 8人の議員が市政を問う



4月12日（水）、筑後北校区コミュニティ自動車（愛称「きたきた号」）の出発式が開催されました。

# 一時金50万円支給へ

## 主な議案の内容

筑後市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について

(全員賛成・原案可決)

国の法令改正に伴い、子育て世代の支援のため、令和5年度から出産育児一時金の支給額を50万円に引き上げるもの(内容は、P6厚生委員会報告に掲載)。

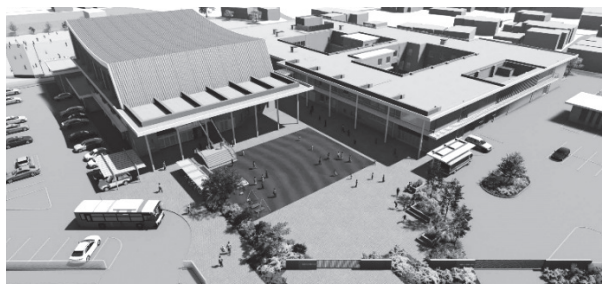


筑後市立学校設置条例の一部を改正する条例制定について

(全員賛成・原案可決)

令和7年4月に水田・下妻・古島小学校を再編する新設小学校の開校に伴い、その学校名を「筑

後市立筑後南小学校」と定めるため、所要の改正を行うもの(内容は、P6総務文教委員会報告に掲載)。



7年度から筑後南小学校が開校(完成予想図)

令和4年度筑後市一般会計補正予算(第11号・第12号)

(全員賛成・原案可決)

令和4年度の予算総額を9億5581万円増額し、242億7472万

## 議案等に対する賛否状況(3月定例会) ※賛否が分かれた議案のみ掲載

議案名	結果	富安伸志	鶴佑季子	大石昭彦	北原辰江	高野一成	川口裕二	石橋章	永松孝信	坂井久子	辻義満	村上博昭	貝田晴義	山下秀則	矢加部茂晴	原口英喜	貝田義博	弥吉治一郎	
議案第20号 令和5年度筑後市一般会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	-	
議案第26号 令和5年度筑後市住宅新築資金等貸付特別会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	-
議案第27号 令和5年度筑後市地方独立行政法人筑後市立病院貸付特別会計予算について	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第30号 地方独立行政法人筑後市立病院第4期中期計画の認可について	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※弥吉治一郎議長は採決には加わりません。

※すべての議案名と審議結果は、市ホームページに掲載しています。

○賛成 ●反対



# 出産育児一

令和5年  
3月定例会  
3月3日～3月23日

3月定例会では、提案された38議案（人事案件3件、議長発議1件、委員会提案1件を含む）を原案どおり可決・同意しました。

今議会では、主に出産育児一時金を50万円に引き上げるための条例改正や再編新設小学校の開校に伴う条例改正のほか、令和4年度一般会計補正予算（第11号・第12号）などを可決しました。

令和5年度予算では、前年度比16.5%増の一般会計予算などを審議しました（予算特別委員会の結果はP4～P5に掲載）。当初予算可決後、令和5年度のワクチン接種に要する経費を計上する令和5年度一般会計補正予算（第1号）が追加提案され、可決しました。

円とするもの。

主なものは、子どもの置き去り防止装置を送迎用バスに装備するための補助金280万円、私立保育所等への給食材料費高騰分を補助するための経費1764万円、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら学校教育活動を継続するための関係経費1404万円、再編新設小学校の建設工事に対する国の交付決定に伴い、決定額に応じた事業費5億3865万円などが増額された。

令和5年度筑後市一般会計補正予算（第1号）

（全員賛成・原案可決）

令和5年度の予算総額を1億5159万円増額し、244億5159万円とするもの。

内容は、新型コロナウイルス接種について、令和5年度の国の接種方針が示されたことに伴い、接種の実施に必要な経費

を増額するもの。

よって、5年度も国の予算で、重症化リスクの高い人等には年2回、その他の人には年1回の接種が実施できる。



委員会提案1件（可決）

筑後市議会の個人情報保護に関する条例制定について

（全員賛成・原案可決）

国の個人情報保護法が改正され、地方公共団体の執行機関には新たな個人情報保護法の規定が直接適用されることとなる。

しかし、地方議会は国会と同様、改正法の適用対象外とされているため、議会における個人情報の取扱いについて、条例を

制定するもの。

市においては、今定例会で、これまでの「筑後市個人情報保護条例」を廃止し、「筑後市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について」を全員賛成で原案可決した。

人事案件3件（同意）

公平委員会委員

一ノ瀬 諭【再任】

人権擁護委員

上野 京子【再任】

高井良 美子【再任】  
（敬称略）



# 一般会計予算は過去最高の243億円

## 暮らしに密着した事業をチェック!

令和5年度一般会計、特別会計、企業会計の当初予算について、予算特別委員会を設置し、全議員による審査を行った。一般会計予算は、第六次筑後市総合計画に基づく7つの政策を着実に推進することを基本に編成された。同予算の歳入歳出総額は243億円（前年度比16・5%増）。歳入は、市内の新築増や企業設備投資増などにより市税収入が過去最高になる見込み。歳出は、主に再編新設小学校整備事業等による普通建設事業費が増額となった。委員会では、多くの質問がなされ、採決の結果、

### 予算特別委員会審査

3月17日、20日、22日

#### 政策2 環境が守られたまちづくり



公用車にEV（電気自動車）を導入し、活用や課題を検証

#### 脱炭素社会の促進

2893万円

- ・環境審議会事務
- ・地球温暖化防止事業

#### 政策1 快適に暮らせるまちづくり



行政区等が行うしゅんせつ事業補助を再開

#### 防災・減災対策の推進（河川などの整備）

1億2314万円

- ・JR羽犬塚駅周辺地区都市再生整備計画策定
- ・市営河川緊急治水対策
- ・緊急浚渫推進事業（市営河川・クリーク・しゅんせつ事業補助）
- ・危機管理型水位計設置事業

重点

#### 政策6 安全で安心して暮らせるまちづくり



現在の安全安心マップ

#### 防災・減災対策の推進（防災体制の整備）

875万円

- ・防災意識啓発事業（ハザードマップ更新）
- ・避難行動計画要支援者対策

重点

#### 政策5 豊かな人間性と創造性を育むまちづくり



学校給食の様子

#### 学校教育の充実

32億3602万円

- ・再編新設小学校整備事業
- ・長寿命化改修事業
- ・スクールアドバイザー派遣事業
- ・学校給食食材料費補助事業

重点



# 令和5年度予算を可決

賛成多数で原案可決された。その後特別会計7議案、企業会計2議案について説明があり、採決の結果、全議案が原案どおり可決された。

### 運転免許証の自主返納 70歳以上の市民に補助

**問** 免許証自主返納した高齢者の補助額を3万円に設定した理由と内容には、タクシーの初乗り運賃は現在700円。これを基礎に、半額相当を月8回、約1年間利用したとして算出し、設定した3万円相当のタクシー利用券(有効期間2年)かICカード乗車券(期限なし)を選択してもらう。

### 水路等のしゅんせつ事業 補助を再開

**問** しゅんせつ補助金が復活した経緯は。

**答** 令和2年度から3年間休止していたが、地元の要望が多かったことや水害対策のため復活した。

## 政策4 いきいきと健やかに暮らせるまちづくり



保育の様子

### 子育て支援の充実

4億7593万円

- 切れ目のない支援による子育て不安の軽減  
妊娠期～出産期～子育て期
- 保育サービスの充実、子どもの居場所づくり



## 政策3 活気に満ちたまちづくり



いちご栽培の新規就農者

### 農業の振興

1億9822万円

- 水田農業担い手機械導入支援事業
- ちっごの元気な農業を担う新規就農者支援事業
- 活力ある高収益型園芸産地育成事業

## 特別会計、企業会計予算

国民健康保険特別会計	57億9974万円
後期高齢者医療特別会計	8億542万円
介護保険特別会計(保険事業勘定)	42億6780万円
介護保険特別会計(地域包括支援センター事業勘定)	4644万円
市営住宅敷金管理特別会計	2723万円
住宅新築資金等貸付特別会計	4200万円
地方独立行政法人筑後市立病院貸付特別会計	7億5801万円
水道事業会計(企業会計)	15億1327万円
下水道事業会計(企業会計)	16億3890万円

※企業会計は、収益的支出、資本的支出の合計

## 政策7 持続可能なまちづくり

### 「書かない窓口」のイメージ

窓口等での申請書記入の手間が省け、待ち時間の短縮にもつながります。



「書かない窓口」のイメージ

### デジタル化の推進

1940万円

- 行政情報化事務(基幹系システム標準化、「書かない窓口」導入、庁舎事務の効率化)

提出された議案を  
くわしく審査!

# 員会報告

## は「筑後南小学校」

### 厚生委員会

委員会では、条例制定1件、条例改正7件、補正予算5件、他1件を審査し、全員賛成で原案可決した。

#### 出産育児一時金を増額

国民健康保険条例の一部改正では、子育て世代の支援のため、令和5年度から出産育児一時金の支給額を42万円から50万円に引き上げるもの。この一時金の額は全国一律で、適用は5年4月1日以降の出産からとなる。

#### 消防団員の処遇改善へ

消防団員の定員、任用、給与、分限及び懲戒、服

務等に関する条例の一部改正では、消防団員の処遇改善を図るため、5年度から報酬等を改定するもの。これまで「費用弁償」として支給していた出動手当の名称を「出勤報酬」と改めるとともに、出勤報酬額を国および近隣市町村に準拠した額へと見直す。

#### 送迎バスに置き去り防止安全装置の設置が義務化

一般会計補正予算の児童福祉施設等助成金は、子どもの置き去りを防止する装置の義務化に伴い、送迎バスを保有する保育所等へ安全装置導入費用を補助するもの。

**問** 補助事業のため、実績報告書を提出してもらう。可能な限り、現地での稼働状況を確認したい。  
**答** 補助上限額は、車両

1台につき17万5000円。各保育所等の負担は発生しないのか。  
**答** 国土交通省が安全装置のガイドラインを示しており、それに適合する装置が対象となる。適合が確認された装置は、ホームページ上でリスト化されている。金額は補助金の限度額範囲内で収まる見込みだ。



送迎バスに安全装置を設置し、子どもの置き去り防止へ

### 総務文教委員会

立小学校開校準備委員会」を立ち上げた。校名の公募を行い、準備委員会で3案に絞り、最終的に教育委員会で決定した。公募には372件、校名としては168通りの応募があった。

#### 市立病院の信頼回復へ

委員会では、条例制定2件、条例改正4件、補正予算2件のほか、筑後市立病院第4期中期計画の認可について審査を行い、全員賛成で原案可決した。

#### 新設小学校名が決定

筑後市立学校設置条例の改正は、令和7年4月に開校する再編新設小学校の名称を「筑後南小学校」とするもの。  
**問** 校名決定までの選考過程は。  
**答** 当該3つの小学校ごとに、PTAから2人、校区コミュニティから3人、各学校の校長、教頭合わせて21人で「筑後市

市立病院第4期中期計画の認可については、病院が今後4年間に取組むべき内容を示したものの、前文には、信用問題に対し、取組を強化とあるが、内容は。  
**答** 民間の監査法人による研修を実施。今後は、内部のチェックや改善点について助言をもらうこととしている。また、情報共有のための会議体制の見直しなども行う。  
**問** 働き方改革による医師不足の不安は。  
**答** 不足する人数までは把握していないが、なんとか対応可能と聞き及ん

# 新設小学校名



もっと知れたか  
ちっごの課題

## 建設経済委員会

委員会では、補正予算2件を審査し、全員賛成で原案可決した。

### 「恋ぼたる」に 基金等を活用

一般会計補正予算の観光事業に要する経費は、県の宿泊税交付金等を活用した西鉄路線バスラッピング事業の事業費が確定したため、残金555万円を「宿泊税交付金積立金」として基金へ積み立てるもの。この基金を活用し、5年度は恋ぼたる温泉館に防護フェンスを設置する予定。

また、筑後広域公園内休憩施設等管理運営に要する経費では、物価高騰の影響を受け、経営悪化

している恋ぼたるの指定管理者に対し、電気・ガス代を支援する。

### 肥料価格高騰対策 の補助金を5年度 に繰り越し

農産振興一般事務の「肥料価格高騰対策事業補助金」は、農業経営への影響を緩和するための

国からの補助金で、4年11月臨時会で議決していた。今回、コロナ関係の交付金の活用期限撤廃など、5年度も活用が可能となったため、全額繰り越すもの。5年4月以降は、春用肥料も秋用肥料も4月末、6月末、最終は8月末に申請すれば、それぞれ約2か月後に補助金交付予定となる。

### 水路工事は分担金 の同意が必要

水路改良事業に要する経費は、工事において、関係者との調整に期間を要し、4年度中の完了が

見込めないため繰り越すもの。

**問** 調整に期間を要した理由は。

**答** 現地は、複数の行政区にまたがる水路で、関係者との情報共有ができておらず、分担金の同意に時間を要したため。現在は、同意も取れている。

委員会終了後、令和5年3月に完成した北牟田配水場を現地視察した。



令和5年3月に完成した北牟田配水場

で行っている。久留米大学等からの医師派遣は、これまで同様に行うことは厳しいとも聞いており、新年度からの派遣状況も含めて、市立病院と協議を

**問** 行っていくたい。医療機器の計画的な更新・整備の優先順位は。

**答** 病院内の医療機器選定委員会で、費用対効果を考慮し、検討している。



建設が進む「筑後南小学校」

一般質問

# ズバリ 市政を問う



3/8



3/9

一般質問の映像は、市ホームページで見ることができます。

今定例会での一般質問は、3月8日と9日の2日間で行われ、8人の議員が質問しました。その質問と答弁の要旨をお知らせします。掲載は質問順としています。

## 公営住宅の今後の施策は

**答** 高齢社会に対応した多様な住戸タイプ整備を検討



坂井 久子 議員

### 主権者教育の推進は

**問** 若い世代の投票率が低い要因とその対策は。

**選挙管理委員会書記長** 生活への満足感があり、親の政治や選挙への無関心も重なり、選挙に対する権利意識が低いのは、引き続き「筑後市明るい選挙推進協議会」を中心に、啓発活動などを行う。

**問** 多様な居住ニーズに応える住宅供給は。

**都市対策課長** ファミリー向けだけでなく、単身世帯向けや高齢者などに配慮した住戸タイプを検討していく。

**問** 10年後には、市営住宅の約4割が建替えを要することになる。今後の事業実施の予定は。

**都市対策課長** 老朽化などの課題を解決するため、住宅長寿命化計画に基づき、高銭野団地と玄ヶ野団地との集約建替えなどを予定している。



老朽化が進んでいる高銭野団地

**問** 小中学校での取組は、学校教育課長 社会科や総合的な学習の時間を活用し、地域課題解決に取り組む体験などにより、政治への参画意識を醸成している。

**問** 高校生への取組は。  
**市長** コロナの影響もあり積極的な取組はできていないが、八女高校では、筑後市の課題を見つけ、活性化を図る活動に取り組まれている。



**問** 二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出が、温暖化などの気候変動の主要原因と言われ、局地的な集中豪雨などは、生命の危機を感じるレベルである。国は脱炭素に取り組みることとしている



山下 秀則 議員

## 脱炭素への周知・啓発が必要では

**答** 市民や事業所と一体となった取組を進めていく



温暖化の影響により局地的な集中豪雨が増えている

**問** 市の認識は。  
**市長** 脱炭素の取組は、早急に取り組むべき課題と考え、総合計画でも重点分野に位置付けている。  
**問** 温室効果ガス削減には、周知・啓発など市民あげての運動が必要では。  
**かんきょう課長** 市民の意欲を促進する取組を検討していく。また、市民アンケートなどから、脱炭素化に取り組む市民や事業所の意識の変化を分析した上で、啓発方法などを工夫していく。

**問** グリーンライフ・ポイント推進事業の導入を検討すべきでは。  
**かんきょう課長** 事業所と連携した取組ができな  
**問** 脱炭素への取組が、定住促進につながる施策となるのでは。  
**市長** 市の地球温暖化対策実行計画に基づく取組を確実に実施し、防災や健康対策も含め、安全・安心なまちづくりを実現すること定住促進にもつながると考える。

**問** JR九州による昨年のダイヤ改正に伴い、利用者から不満や苦情をよく耳にする。内容は、在来線の運行本数の減や連結車両の縮小などが主だが、市長の認識および利用者へのアンケート結果はどうだったか。  
**市長** 朝夕の通勤・通学時間を含め上下線合わせて12本が減便。また、快速列車も大幅に減便され、市としても不満の声を重く受け止めている。

**都市対策課長** アンケートは、羽犬塚駅前での用紙配布や市ホームページ



貝田 義博 議員

## JR減便による不満解消は

への掲載により実施し、732件の回答があった。結果は、ダイヤ改正に対し「たいへん不満」「やや不満」が合わせて92%となり、利用者の強い不満が感じられた。

### 沿線の5自治体で要望書を提出

**問** 2月10日の西日本新聞に、西田市長をはじめ、沿線のみやま市、大牟田



利用者の多くがダイヤ改正への不満を感じている

**答** 沿線自治体と改善を申し入れたが回答はない

市、荒尾市、長洲町の首長が、JR九州に対し改善を要望する記事が掲載されているが、その結果は。  
**市長** 朝夕の運行本数の復元や廃止された快速列車の復活など、7項目の要望書を提出したが、具体的な回答はない。引き続き、沿線自治体が一体となり改善を求めていくことが重要と考える。

## 「地域」コミュニティへ 変更を

**答** 従来どおり「校区」を進めたい



貝田 晴義 議員

**問** 校区コミュニティ構想は、開始から十数年が経過。単位を校区から、「地域」に変更し、規模が大きい行政区は、一つのコミュニティ体として考えてはどうか。  
**協働推進課長** 規模の違

いはあるが、従来どおり「校区」単位を基本として。残る2校区についても引き続き設立への働きかけを行っていく。

### 施策計画等を 管理する専門部署 設置を

**問** 市組織機構に施策計画等を管理する専門部署を設けるべきでは。

**市長** 人員配置の問題もあり現状では難しい。組織横断的に対応している。今後も柔軟に対応する。

**問** 職員数不足のため、業務に無理が生じているのでは。

**市長** 職員に負荷をかけた



後期試験は、秋頃に実施予定

た実態はあるが、コロナ禍が落ち着いてくれば、ある程度負担を減らすことができると考えている。

**問** 職員採用試験の応募数が減少傾向にある。採用への工夫は。

**市長公室長** 有為な人材確保のため、令和6年4月採用分は、2回に分けて試験を行い、前期分は、3月に募集を開始する。

### 県との連携は 十分か

**問** 県との連携が不十分との市民の声がある。

**市長** 様々な場面で必要な連携を行っている。

## 嘱託医師の 勤務日数不足分の返還を

**答** 報酬は雇用契約に基づき支給されている

**問** 市立病院の嘱託医師が、勤務のない月も報酬を得ていたとして返還させたが、完全には回収されていないのではないかと。要綱では、嘱託医師の勤務は年3か月以上、週2日以上と規定されている。だが、令和2年7月以前の1年間の勤務日数はこれに満たず、その分の報酬が不当に支給されるべきでは。

**問** 雇用契約が適用される。月に1日の勤務実績があれば報酬を支給する必要はあるため、不当な支給とはいえない。

**問** 要綱の規定に満たない勤務日数分の報酬は、当時の病院役員へ賠償させるべきでは。

また、理事長が他の病院と兼業しているが認め

られるのか。理事長の任命権者は市長。今後は、市立病院の業務に専念する医師を任命すべきでは。

**市長** 医療法人での診療行為は、非営利事業であり、法で禁じられていない。医師不足や医者働き方改革の中で、市立病院を存続させる方法などを含め、検討したい。



弥吉 治一郎 議員

**財政課長** 要綱では、週2日以上勤務と規定されているが、報酬の支給については要綱ではなく



地方独立行政法人筑後市立病院

# 高齢者の移動手段の確保は

**答** 安心して生活できる公共交通網の構築を目指す



川口 裕二 議員

**問** 自動車で移動できない高齢者は、買い物や通院などに徒歩や自転車で行くしかなく、不便な状況にあるが。  
**都市対策課長** 誰もが自動車に乗らなくても、買い物や通院などに利用で

きるように、商業施設や病院、公共施設などの生活利便施設を循環するよ  
うな新たな公共交通の検  
討を令和5年度から行う  
ことにしている。

**問** 校区内を通過する他  
地域のコミュニティ自動  
車は利用できないのか。  
**都市対策課長** 現在の運  
行制度では、運行地域以  
外の方は乗車できない。

**国道209号東側  
花田川の越水対策は**  
**問** 花田川は、国道20  
9号の東側で豪雨時に越  
水し、度々道路冠水が発

生して通行止めになる。  
このままでは地域住民は  
安心して暮らせない。以  
前から国道下の水路の広  
さが不十分であることは  
指摘されてきたはずだが、  
長年、対応してこなかっ  
たのはなぜか。  
**水路課長** 国道下の改修  
だけでは問題が解決しな  
い。全体的な視点での改  
修計画が必要となる。

**問** 今後の対策は。  
**市長** 花田川流域として、  
どのような改修を進めて  
いくのか、早急に計画を  
作り上げたい。



国道209号の下を流れている花田川

# 拉致問題への取組は



高野 一成 議員

**問** 北朝鮮による拉致問  
題は、最も重大な人権侵  
害だと思いが、市の啓発  
や学校での取組は。  
**市長** 政府の活動を市  
ホームページに掲載して  
おり、毎年12月10日から

16日の北朝鮮人権侵害問  
題啓発週間において、ポ  
スター掲示等を行ってい  
る。

**人権・同和教育課長** 平  
成24年に、拉致被害者田  
口八重子さんの兄、故飯  
塚繁雄さんを講師に招き  
講演会を開催した。

**学校教育課長** 学校では、  
拉致問題を描いたアニメ  
「めぐみ」を視聴し問題  
への理解を深めている。  
**問** 中学校の校則見直し

**答** 多くの市民の認識  
が深まるよう努力  
する

と公表の状況は。

**学校教育課長** 学校が、  
生徒や保護者の意見を聴  
取し、決定している。3  
中学校とも、今後ホーム  
ページで公開予定である。

**「食料安全保障」の  
強化が必要**

**問** ロシアのウクライナ  
侵攻以降、穀物価格が急  
騰した。肥料に加え農薬  
や資材等への補助も必要  
では。  
**農政課長** 国・県の施策  
を注視しながら、有効な  
支援策を検討する。

**問** 学校での米飯給食の  
比率は。地産地消や米消  
費拡大のため、完全米飯  
給食にできないか。  
**学校教育課長** 米食7割、  
パン食3割。完全米飯に

は、慎重な判断が必要。

拉致問題への認識を深める必要がある  
(出典；政府 拉致問題対策本部)



# 教育DXとICT教育の展望は

**答** 教育のデジタル化実現を推進する



大石 昭彦 議員

議のオンライン化などにより働き方改革につながるなどの効果がある。

**問** Wi-Fi環境がない家庭への支援として、家庭学習環境整備補助を実施していたが現状は。

**教育総務課長** 令和2年の単年度で終了した。その後、インターネット接続がなくても使用できる

持ち帰り学習用のドリル教材を導入するなど、家庭環境に配慮している。

## 「1リテラシー」における課題認識は

**問** 先生同士のジェネレーションギャップで教育格差が生じていないか。

**学校教育課長** ICT機器の操作に慣れていない先生と得意な先生に差が生じている現状は否定できないが、得意な先生が講師となり研修会を行うなど、日常的にスキルを高める環境ができています。

**問** 教育DXの継続に必要な財源を、惜しみなく投じていくのか。

**市長** 教育のデジタル化は、重要な現代的課題と認識しているが、財源の裏付けは必要であり、実現するための財源確保も努力していく。

**問** GIGAスクール構想から2年間の、効果と検証は。

**教育長** 子どもたちには、学ぶ意欲の高まりが感じられ、先生たちには、会



教育のデジタル化のメリットを活かしたい

## ようこそ筑後へ！令和4年度行政視察受け入れ実績

令和4年度の他自治体議会からの行政視察受け入れ実績を報告します。また、過去の受け入れ状況は、ホームページでも公開しています。



過去の受け入れ状況はこちら

### 移住定住促進事業

- ・ 7月12日 山形県高島町
- ・ 7月14日 大阪府和泉市
- ・ 10月18日 北海道七飯町
- ・ 10月25日 山形県尾花沢市
- ・ 1月18日 埼玉県狭山市

### 図書館事業

- ・ 10月19日 大阪府四條畷市
- ・ 10月31日 千葉県市原市
- ・ 11月2日 大阪府門真市
- ・ 11月17日 大阪府高槻市



図書館主催の婚活イベント

### Softbank HAWKSとの連携推進事業

- ・ 11月16日 鹿児島県指宿市
- ・ 1月12日 兵庫県尼崎市

### その他の事業

- ・ 10月13日 佐賀県嬉野市（新幹線開業後の観光まちづくり）
- ・ 10月20日 新潟県妙高市（観光振興の取組）
- ・ 11月21日 奈良県大和郡山市（保育士確保の取組）



©SoftBank HAWKS  
HAWKS ベースボールパーク筑後

# 特別委員会報告

## 令和4年度の活動

特別委員会は、特別に審議が必要な案件がある場合に議会の議決をもって設置されるもので、市の一般部門の事務などに関する調査や議案審査を行う常任委員会とは別に設置されます。

当市議会には、ホークスファーム対策特別委員会やちくご市議会だより編集特別委員会のほかに、3月議会で次年度予算を審査する予算特別委員会と9月議会で前年度決算を審査する決算特別委員会があります。

このページでは、令和元年5月臨時会にて設置された、ホークスファーム対策特別委員会とちくご市議会だより編集特別委員会の活動について報告します。



### ホークスファーム対策特別委員会

本委員会は、平成25年8月に、ホークスファーム誘致のため設置された。誘致決定後も、改選ごとに委員会の名称を変更して活動継続し、市とホークスファームの連携・協力について議論してきた。今期の委員会は、議員8人で活動した。

#### 令和4年度の活動

コロナ禍で、委員会の活動は制約され、市からの報告のみとなった。令和4年度の開催試合は全51試合、入場者は約7万7千人。試合の開催



選手による学校訪問事業の様子

#### 小学生と選手のふれあい事業を実施

にあたり、声だしなどの制限はあったものの、入場制限は解除され、コロナ禍前のにぎわいを徐々に取り戻しつつある。

連携協定に基づく、市内小学校への「選手による学校訪問事業」や、外国人選手が多く入団したことによる「学校訪問での国際交流」など、選手と直接触れ合う取組が復活し、多くの子どもたちの笑顔を見ることができた。

### ちくご市議会だより編集特別委員会

本委員会では、年4回、定例会後に「ちくご市議会だより」を編集し、市民へ議会の内容を報告している。

#### 発行と編集作業

「ちくご市議会だより」は、発行から18年が経過し、今回で第73号となる。

委員会は、議員7人で構成し、1号につき4回の編集会議を行っている。分かりやすい文章やレイアウトを研究するなど、



タブレットを活用した委員会の様子

また、タブレットの活用により、会議資料の事前確認が可能となり、編集会議を効率的に行うことができた。

# 議会を傍聴しませんか



本会議は、どなたでも傍聴できます。本庁舎2階の議場にお越しください（当日傍聴人受付簿の記入をお願いします）。議会では、定例会開会日の3日前に一般質問の順番が決まった後、その順番と内容を記載したチラシを、市民課ロビーとサンコアロビーに置いています。ホームページでもお知らせします。

## 託児もできます！

傍聴を希望する人で、小さなお子さんを持つ人のために、託児を行っています。傍聴希望日の4日前までに、議会事務局へ申し込んでください。託児は無料です。

## インターネットや庁内テレビでも生中継！

本会議の様子は、インターネットで中継しています。過去1年分の本会議の映像も見ることができます。市民課ロビー、サンコアロビーのテレビでも生中継をしています。詳しくは、議会のホームページをご覧ください。



（   右のQRコードからも入ることができます。）

次回の定例会は6/16（金）からの予定です（一般質問は6/21～6/23の予定）。  
※5/12（金）～5/15（月）に臨時会を予定しています。

問合せ（議会事務局 ☎0942-53-4013）

## 定例会傍聴者延べ数

	3月	6月	9月	12月
4年	21人	30人	44人	17人
5年	55人			

## インターネット生中継視聴件数

	3月	6月	9月	12月
4年	949件	388件	1030件	530件
5年	757件			

スマートフォンやタブレットでもインターネット中継が視聴できます。

## 議会の主な動き

### 2月

- 8（水） 議会運営委員会
- 15（水） 全員協議会
- 24（金） 議会運営委員会

### 3月

- 定例会（～23日）
- 3（金） 議会運営委員会
- 議会だより編集特別委員会
- 8（水） 議会運営委員会
- 30（木） 議会だより編集特別委員会

### 4月

- 12（水） 議会だより編集特別委員会

## あ と が き

過日開催されたWBCでは、日本中が歓喜に沸いた。全身全霊をかけて勝利をつかもうとする姿に、観戦した若者たちが、「最後まで諦めない心を学んだ」と話している姿が印象的だった。

新年度からひと月余り張り切っていた新入生や新入社員がなんとなく体調をこわす「五月病<sup>ごがつびょう</sup>」。子どもから大人まで年齢を問わず起こる。新しい環境で最初から完璧にできる人はいないわけで、ある程度のことは「まっぴい<sup>まっぴい</sup>か」と乗り切りたい。（坂）

## ちくご市議会だより 編集特別委員会

- 委員長 貝 義博
- 副委員長 坂 井 久子
- 委員 富 安 伸志
- 委員 鶴 安 佑季
- 委員 大 石 昭彦
- 委員 北 原 一 成
- 委員 高 野